

本学学生がルワンダで、現地 NGO インターンとして、ボランティアとして、さまざまな舞台で活躍中！



アフリカ・ルワンダに留学中の本学学生から、現地だよりが届きました。

アフリカ専攻 3 年の北村さんは、「トビタテ留学」生として、ルワンダの大学に留学しながら、現地の NGO や企業でインターンをし、ボランティア活動をしています。ルワンダでの様子を伝えるたよりが届きましたので、ご紹介します。

こんにちは。私は今、アフリカのルワンダに留学に来ています。

「アフリカに留学？しかもルワンダってどこ？」と思われた方が多いと思います。

ルワンダはアフリカ大陸の中央に位置する、日本の四国よりもひとまわり大き

いくらいの小さな国です。

今でこそ穏やかで平和な国ですが、ちょうど私の生まれた 1994 年にジェノサイドと呼ばれる大量虐殺を経験しました。私はそのような過去を持つルワンダで大学に通い、平和・紛争学や開発学を勉強しています。

大学にはルワンダ人だけでなく、隣国のコンゴ民主共和国やブルンジからの留学生もいます。過去に悲劇を経験した国で、その国の学生と一緒に受ける授業では、毎回多くのことを学び、考えさせられています。

また、大学に通いながら、平和構築を目的とした現地 NGO や、農業ビジネスを行っている日本企業でのインターンシップをしています。

日本で行っていた「外国につながるのある」子どもたちへの学習支援活動を活かし、小学校でのボランティアも行っています。そして、日本人に向けてアフリカの洋服を販売している友達のお手伝いも始めました。

ルワンダの布「キテンゲ」を使ったハンドメイドの洋服を扱っています。

ルワンダのマーケットには布売り場の近くに洋裁所があり、買った布を使ってオーダーメイドで洋服を作ってもらうことができます。

そこで働くテイラーさんの収入と技術の向上、そして日本の特に女子大生にアフリカの洋服のかわいさを知ってもらうことを目的として



始めた活動です。「キテンゲ」と呼ばれる布はどれもカラフルで、身につけるだけで happy な気分になります。ルワンダは日本から遠く離れたなじみのない国ですが、キテンゲ以外にも豊かな自然、温かい人柄、おいしい食べ物など、多くの魅力を持った国です。キテンゲで作られた洋服をきっかけに、より多くの人にルワンダやアフリカのことに興味を持ってもらえたらと思っています。

「キテンゲ」を使ったハンドメイドの洋服のサイトは[こちら](http://alizetiafrica.wix.com/alizeti)

<http://alizetiafrica.wix.com/alizeti>

Facebook ページは[こちら](https://www.facebook.com/alizetiafrica/)

<https://www.facebook.com/alizetiafrica/>

